

南海トラフの巨大地震浸水想定 串本町(全域)

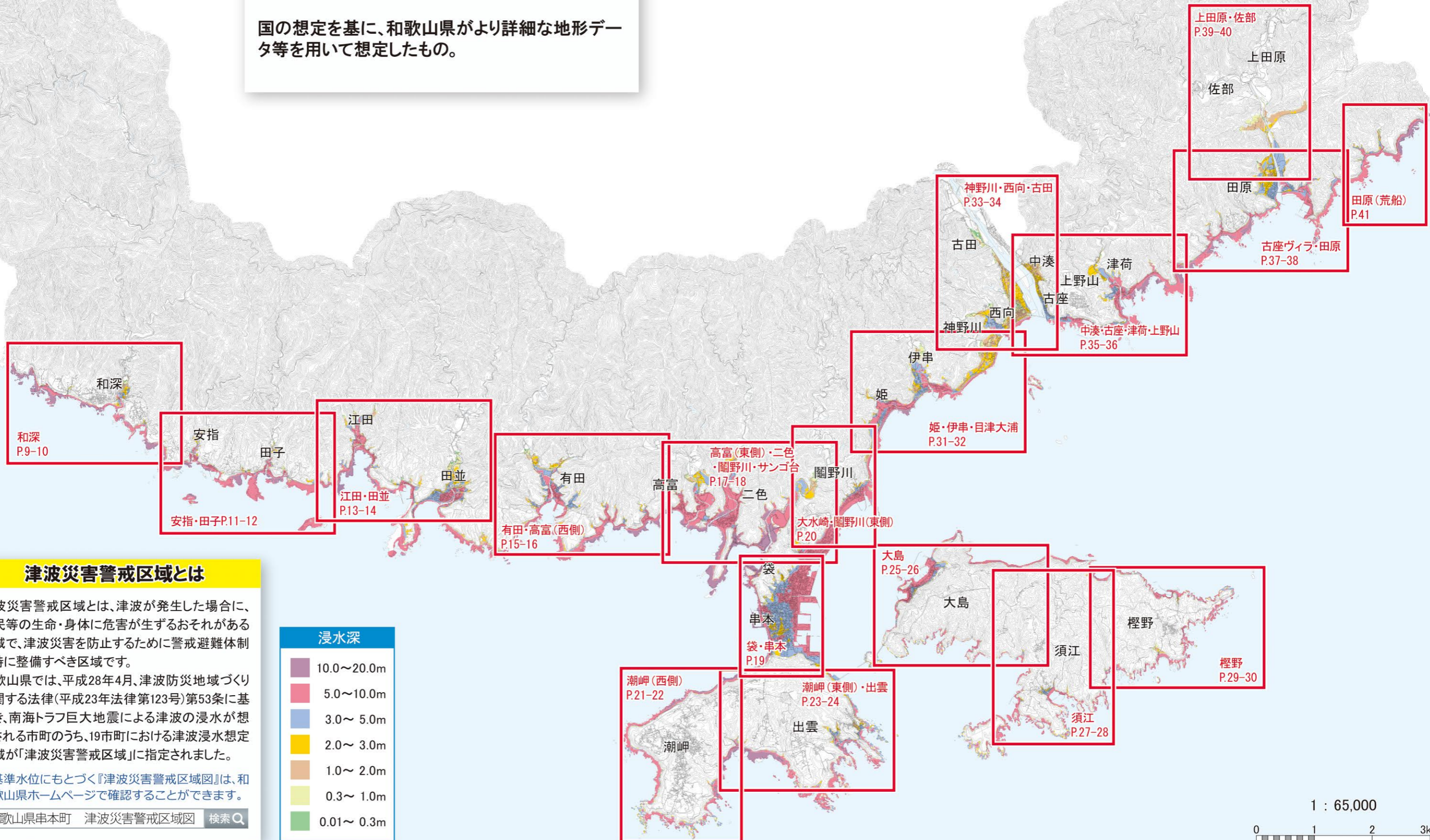
南海トラフの巨大地震

千年～万年で1回程度発生するかどうかの地震

国の想定を基に、和歌山県がより詳細な地形データ等を用いて想定したもの。

串本町における新たな想定

津波高・浸水深の想定	
地震規模	マグニチュード9.1
最大津波高	17m
平均津波高	10m
平均浸水深	5.7m



津波災害警戒区域とは

津波災害警戒区域とは、津波が発生した場合に、住民等の生命・身体に危害が生ずるおそれがある区域で、津波災害を防止するために警戒避難体制を特に整備すべき区域です。

和歌山県では、平成28年4月、津波防災地域づくりに関する法律(平成23年法律第123号)第53条に基づき、南海トラフ巨大地震による津波の浸水が想定される市町のうち、19市町における津波浸水想定区域が「津波災害警戒区域」に指定されました。

※基準水位にもとづく『津波災害警戒区域図』は、和歌山県ホームページで確認することができます。

和歌山県串本町 津波災害警戒区域図

浸水深

- 10.0～20.0m
- 5.0～10.0m
- 3.0～5.0m
- 2.0～3.0m
- 1.0～2.0m
- 0.3～1.0m
- 0.01～0.3m

1 : 65,000

